

EM-930C 簡単お手入れマニュアル

本書は、お客様ご自身で簡単に
トラブル解決できるメンテナンス方法をまとめたものです。
是非、お手元に大切に保管してご活用下さい。



.....

Ⓐ 給紙ローラーの清掃方法について [給紙ミス・給紙トラブルの予防]

1. クリーニングシートを使った給紙ローラーの清掃方法
2. エタノールとガーゼ(布)を使った給紙ローラーの清掃方法

.....

Ⓑ ヘッドクリーニングについて [画像トラブルの予防]

1. パネルボタンを使ったクリーニング方法
2. 5回以上クリーニングを行っても印字がかすれる場合

.....

Ⓒ 用紙・インクについて [消耗品使用時のご注意点]

1. 用紙について (紙が原因のトラブルを予防するために・・・)
 2. インクについて (良好な印字画像を保つために・・・)
-



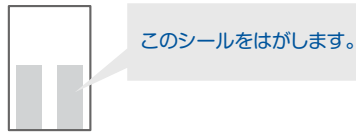
株式会社 EMシステムズ

System Integrator

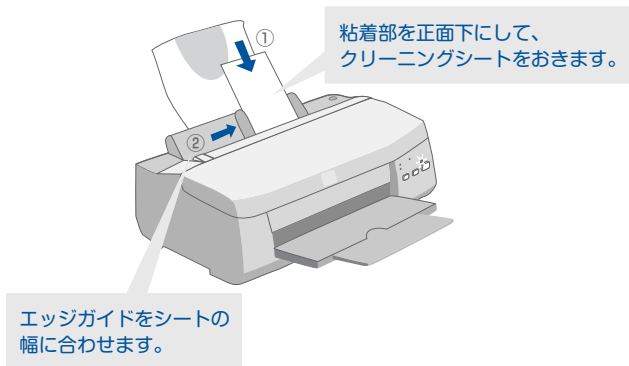
A 1

クリーニングシートを使った給紙ローラーの清掃方法

- ①プリンタの電源を入れます。
- ②クリーニングシートのシールを2枚はがします。



- ③プリンタにクリーニングシートをセットします。



- ④給紙／排紙 スイッチを押してください。クリーニングシートが給紙されます。給紙がとまったら、再度給紙／排紙 スイッチを押して下さい。クリーニングシートが完全に排紙されれば、完了です。



以上で作業は終了ですが、クリーニングシートの粘着部の汚れがひどいようでしたら、②からの作業を再度お願い致します。通常は3～4回使用できます。

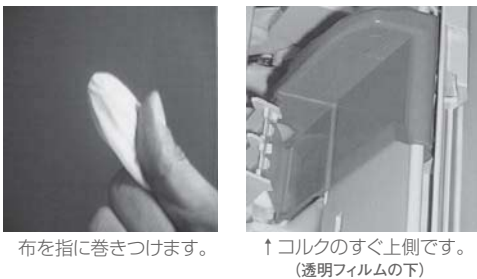
※クリーニングシートは 弊社 消耗品カタログ にて 消耗品 として注文できます。
[クリーニングシート 型番EMC001 1セット10枚]
※クリーニングシートでの改善がみられない様でしたら、汚れが強く付着している可能性があります。

↓
A 2 エタノールとガーゼ(布)を使った給紙ローラーの清掃方法 をお試しください。
(但し、赤色の給排紙ランプが点滅していましたら内部に紙片があるメッセージですので紙片や異物を機内から取り除いてください)

A 2

エタノールとガーゼ(布)を使った給紙ローラーの清掃方法

- ①エタノールを少量、布(ガーゼ等、毛羽の少ないもの)に含ませます。
- ②プリンタの給紙ローラーに、指に巻いた布(ガーゼ等)を強く当てます。
(給紙ローラーは2つありますので、1つずつ丁寧に清掃します)



Point

透明なフィルムの下にゴム製のローラー(黒または灰色)が見えますので、そこに布を押し当ててください。
透明なフィルムをゆっくり持ち上げると清掃しやすくなります。


- ③そのままの状態、給排紙ボタン(紙イラストがあるボタン)を押します。ローラーが回転して布(ガーゼ等)に汚れがつきますので、数回くりかえします。
- ④布に汚れがつかなくなりましたら、もう片側を同じ要領で行います。(フィルムは元に戻します)
- ⑤白紙(コピー用紙)を数枚セットして給排紙ボタンを押します。用紙が印字開始位置まで給紙されますので、もう一度、給排紙ボタンを押して排出させます。白紙にエタノールがつかなくなるまで数回、通紙させます。
(透明フィルムは元の位置に戻します)

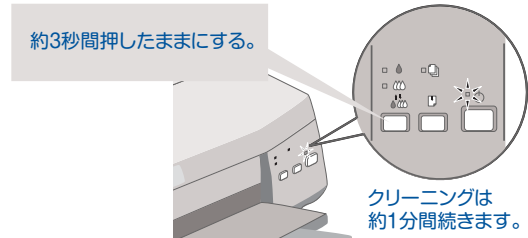
以上で 給紙ローラーの清掃は、終了です。

※全く回復しない場合は故障の可能性も考えられます。
インフォメーションサービス まで御相談ください。

※汚れた用紙、濡れた用紙を通紙しないことにより給紙ローラーの汚れは予防できます。
※カールした用紙は紙送り不良の原因となります。

B 1**パネルボタンを使ったクリーニング方法**

- ①インクエンドランプ(黒またはカラー)が点滅、または点灯していないことを確認します。インクエンドランプが点滅または点灯している場合は、ヘッドクリーニングは行えません。インクカートリッジを交換して、エラー表示を解除してください。
- ②インクメンテナンス  スイッチを3秒間押したままにします。ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約1分間続き、その間、電源ランプが点滅します。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



※まだ印字がかすれたり、変色したりする場合は、再度クリーニングを行ってください。
 ※クリーニング→印字→クリーニング→印字→ 交互に行くと効率良くクリーニングできます。

B 2**5回以上クリーニングを行っても印字がかすれる場合**

5回以上クリーニングを行っても印字が改善されない(さらに印字が出なくなる)場合は、インク残量が少ない可能性があります。

どうしてランプが点いていないのに
インク残量が少ない場合があるのですか？

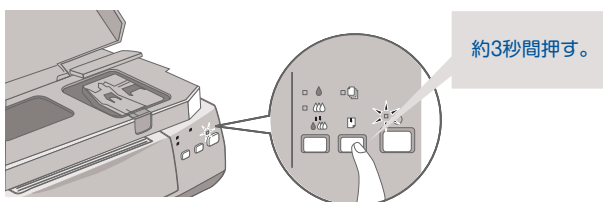
- [1]EM-930Cプリンターは、製品の設計上インクエンドランプが点灯していなくても、インク残量が少なくなっている場合が、あります。
 (電气的なカウンタ計算でランプ点灯を行っているためです)
- [2]インクは黒色で約1000枚、カラーで約500枚の印字を想定していますが、印刷物や用紙の大きさによって誤差が生じる場合があります。

★ランプが付いていないのにインク残量が少ない(かすれる)場合は下記の手順にてインク交換をお願い致します。

【強制インク交換】

※インクエンドの赤ランプが点滅している場合は通常の手順でインク交換してください。

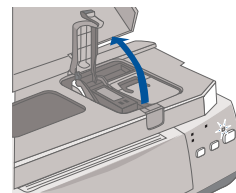
- ①プリンターの **電源** スイッチをオンにして、プリンタカバーをあけます。
- ② **給紙・排紙** スイッチを約3秒間(プリンタヘッドが動きだすまで)押したままにします。



- ③プリンタヘッドが黒インクカートリッジ交換位置まで移動し、電源ランプが点滅します。

※カラーインクカートリッジだけを交換する場合は、もう一度 **給紙/排紙** スイッチを押して下さい。

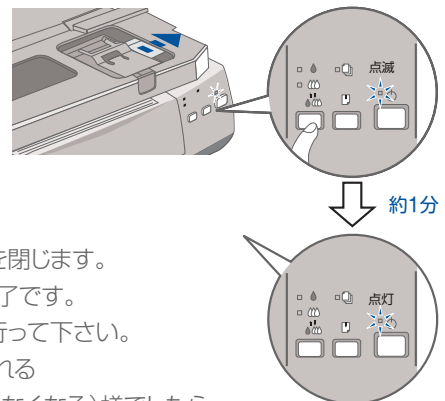
- ④固定カバーを引き上げます。



- ⑤新しいインクカートリッジを袋から取り出し、黄色いテープをはがします。
- ⑥古いインクカートリッジを取り出し、新しいカートリッジをセットします。固定カバーを手前に倒し、しっかりロックします。
- ⑦ **インクメンテナンス** (左)スイッチを押してインクを充てんします。

※ プリンタヘッドが右へ移動して、インクの充てんが始まります。(約1分間)

電源ランプが点滅から点灯にかわったら充てんは終了です。



- ⑧プリンタカバーを閉じます。
 以上で作業は終了です。
- ⑨試し印字を1枚行って下さい。
 まだ印字がかすれる
 (さらに印字が出なくなる)様でしたら、
B 1 パネルボタンを使ったクリーニング方法 を行って下さい。

～ご注意～

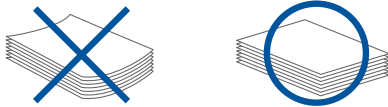
- ※少しでも改善された場合は、再度クリーニングと印刷を交互に行ってください。
 ※インクエンドランプが点滅したらクリーニングはできません。インク交換をして下さい。
 ※全く改善されない場合は故障の可能性があります。

インフォメーションサービス にご相談下さい。

④ 用紙・インクについて [消耗品使用時のご注意点]

1 用紙について (紙が原因のトラブルを予防するために…)

ソリや変形が多い場合は、給紙できないことがあります。



※用紙のソリや変形を手で修正してから印字させる、
もしくは他の新しい用紙をセットして御使用下さい。

以下の用紙は、ソリや変形の原因となりやすく注意が必要です。

- ◎ハサミやカッターで切った用紙
- ◎濡れた用紙・折れた用紙
- ◎薄すぎる用紙・厚すぎる用紙

2 インクについて (常に良好な印字画像を保つために)

◎EPSON純正インクカートリッジの使用をお願い致します。



インクカートリッジ
(ブラック)
<型番>IC1BK04

約1000枚印字できます。
(標準原稿)



インクカートリッジ
(カラー)
<型番>IC3CL04

約500枚印字できます。
(標準原稿)

- ◎必ず、箱に記載された有効期限までにお使い下さい。
- ◎構造上、黒色使用のみでもカラーインクが消費されます。
(微量)
- ◎EPSON純正インクカートリッジ以外を御使用の場合
(詰め替えインク等)
修理対応時 5年保証が適用されず、有償修理対応となる場
合がございます。

～操作のお問い合わせ・修理のご依頼は～

インフォメーションサービス

050-5518-1888